

# 瓶ヶ森山行 & 丸亀城・姫路城観光 その1



ハイライト (メンバー) ——計6名 木村、楠部、岡本、河原、上畑、有本

[実施日—2023年11月14～15日]

① (伊予富士をバックに)



② (UFOライン)



③ (雪化粧の駐車場)



⑥ (瓶ヶ森の笹原と石鎚山)



⑤ (笹原が広がる瓶ヶ森)



④ (樹氷のトンネル)



⑦ (石鎚山をバックに瓶ヶ森)



⑧ (瓶ヶ森の頂上)



⑪ (笹原を下山)



⑩ (樹氷を見上げる)



⑨ (瓶ヶ森から下山)



# 瓶ヶ森山行 & 丸亀城・姫路城観光 その2

ハイライト

⑫ (場外から丸亀城)



⑬ (丸亀城の石垣)



⑭ (丸亀城の天守閣)



⑮ (大手門から姫路城)



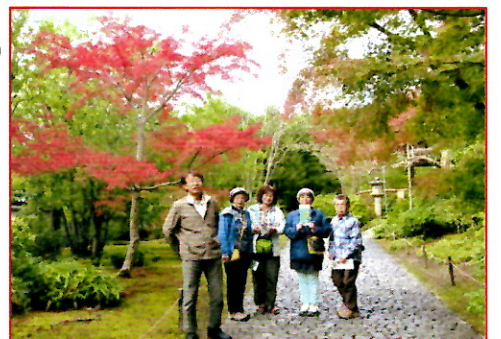
⑯ (姫路城の天守閣)



⑰ (姫路城)



⑱ (好古園の庭園)



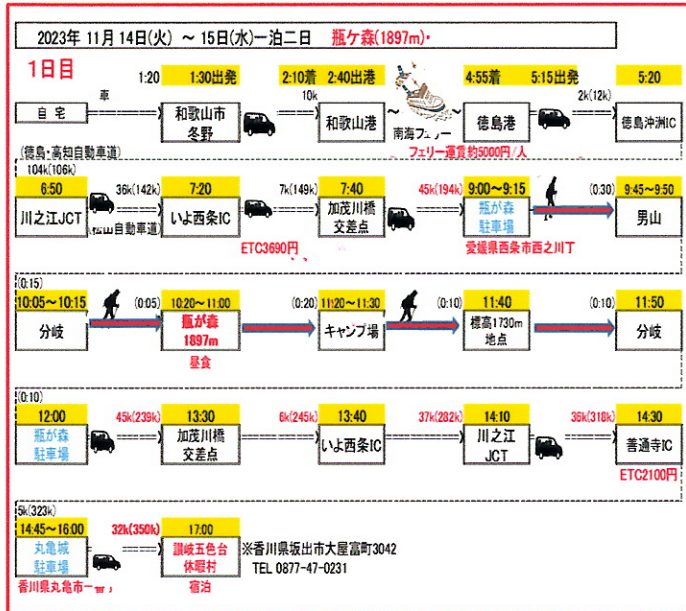
# 瓶ヶ森山行・姫路城観光

# 紀峰山の会 (弥生班)

※(山行日) ---- 2023年11月14~15日

(メンバー) -----計6名  
木村、楠部、岡本、河原、上畑、有本

※(行程) [予定]



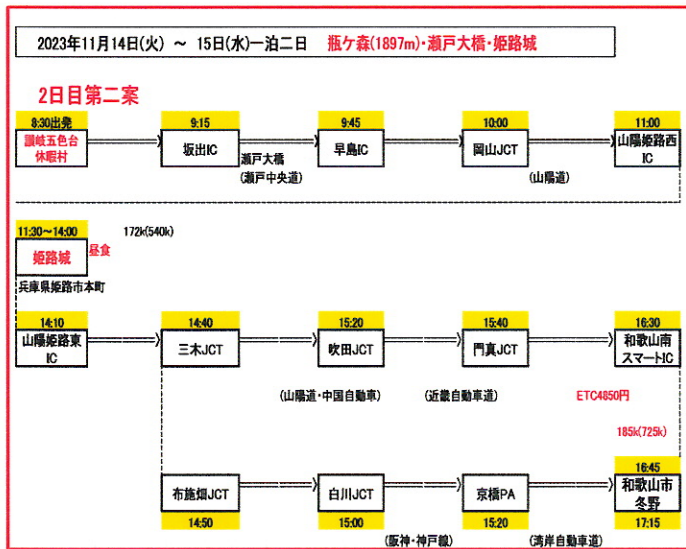
※(行程) [結果]

(1日目)

- ① 和歌山市冬野(出発) ----- 1:30
- ② 和歌山港 ----- 2:40
- ③ 徳島港 ----- 4:55
- ④ 瓶ヶ森駐車場 ----- 9:30
- ⑤ 男山 ----- 10:15
- ⑥ 瓶ヶ森(女山). 昼食 ----- 11:00
- ⑦ 瓶ヶ森(女山). 出発 ----- 11:30
- ⑧ 分岐 ----- 11:50
- ⑨ 瓶ヶ森駐車場 ----- 12:30
- ⑩ 丸亀城 ----- 15:45
- ⑪ 休暇村讃岐五色台 ----- 17:30

(2日目)

- ① 休暇村讃岐五色台 ----- 8:30
- ② (瀬戸大橋) -----
- ③ 姫路城 ----- 11:30
- ④ 和歌山市冬野(到着) ----- 17:15



※[はじめに]

(瓶ヶ森)

- 瓶ヶ森の標高は1897mで、四国では5位西日本でも7位の標高をもつ高峰。
- 初心者向けの山でありながら、”日本最後の秘境”と呼ばれる北アルプスの「雲の平」にも似た本格的な秘境感を堪能することができ、彼方に眺望できる石鎚山の岩峰とは対照的に、**天空の庭園**とでもいうべき空間がどこまでも続きます。
- 瓶ヶ森の登山口へのアクセスは **UFO ライン** (瓶ヶ森林道) を利用する

(UFO ライン)

- 旧寒風山トンネルと予佐越 (よさこい) 峠を結ぶ四国山脈の尾根の上を27kmにわたり貫く絶景ルート「町道、瓶ヶ森線」。標高1300~1700mの尾根沿いを縫うように走り、雄大な峰の眺めを楽しめることから、通称「**UFO (雄峰) ライン**」といわれている。時々UFO(未確認飛行物体)の出没も?
- 太平洋から瀬戸内海まで一望できる大パノラマは、四国のなかでも特別な絶景で、正に「**天空の道**」です。

(四国カルスト ロードマップ)



(写真1) (伊予富士)



・和歌山を1時30分出発し和歌山港から徳島港をフェリーで渡り UFO ラインを走行。途中、伊予富士の麓で休憩。

(写真4) (樹氷)



・青い空に樹氷が映える。

(写真2) (UFO ライン)



(写真5) (樹氷のトンネル)



(写真3) (瓶ヶ森の駐車場)



・前日の寒波で雪化粧の景色。途中、車が滑ったが何とか到着。

(写真6) (男山の麓)



(写真7) (石鎚山をバックに)



(写真11) (瓶ヶ森の頂上)



(写真8) (男山)



(写真12) (積雪の頂上で昼食)



(写真9) (UFO ラインをバックに)



(写真13) (下山---1)



(写真10) (笹原が広がる)



(写真14) (下山---2)



(写真 15)

(丸亀城---1)



- ・下山後、宿泊場所に移動途中にある丸亀城に立ち寄り見学する。

(写真 18)

(好古園の庭園)



- ・姫路城に併設した庭園で中には、レストランもあり、姫路城見学前に昼食する。

(写真 16)

(丸亀城---2)



(丸亀城)

- ・標高約 66m の亀山に築かれた城で、別名亀山城と呼ばれ、「石の城」と形容されるその名のとおり、丸亀城は石垣の名城として全国的に有名です。

(写真 19)

(姫路城)



(姫路城)

- ・現在の姫路城の大天守は、慶長 14 年 (1609 年) に建築されたもので、昭和 6 年 (1931 年) に [国宝に指定](#) され、平成 5 年に [世界文化遺産](#) に登録された。
- ・シラサギが羽を広げたような優美な姿から [「白鷺城」](#) の愛称で親しまれる姫路城。白漆喰総塗籠造りの鮮やかな白の城壁や 5 重 6 階地下 1 階の大天守と東、西、乾の小天守が渡櫓で連結された [連立式天守](#) が特徴です。

(写真 17)

(休暇村 讃岐五色台)



朝食前の散歩



### ※[感想]

- 天気は良好で、予期せぬ積雪と樹氷の景色を楽しみながらの山行ができました。
- 空は青く 360 度の絶景で、夏に登頂した石鎚山が真正面に見え、感動する景色を満喫しました。
- 登山だけでなく、丸亀城や姫路城の城巡りもでき、有意義な行程で満足の二日間でした。